

目標① 路線バス運行の維持・確保

・免許返納者に対する公共交通利用のPR及び給付金交付等支援の実施

- ・高齢者運転免許自主返納者補助制度実施及び制度の周知

- ・東京都シルバーパスの周知



高齢者運転免許自主返納者支援補助制度

高齢者による交通事故の減少を図るため、高齢者の運転免許の自主返納を支援いたします。

補助対象者
 補助対象者は、村内に住所を有し、次のいずれにも該当する方です。
 ・自主返納の日において70歳以上の方
 ・平成29年4月1日以降に自らが所有する運転免許証を自主返納した方

補助金の額
 補助金の額は、1万円です。(3年間補助金を受けることができます。)

補助金交付申請に必要なもの
 ・取消通知書 ・印鑑 ・振り込み先がわかるもの(通帳など)

◎申し込み・問い合わせ先
 福祉けんこう課福祉係 (やすらぎの里内)
 TEL 042-598-3121

東京都シルバーパスを初めて購入される方へ

満70歳以上の都民の方(視たきりの方は除く)は、お申込みにより都内民営バス(19社)、都バス、都営地下鉄、都電、日暮里・舎人ライナー、八丈町営バス、三宅村営バスが利用できる東京都シルバーパスを購入できます。

新規のご購入は、令和6年10月1日以降、いつでも購入できます！
 パスの有効期間は、ご購入日から令和7年(2025年)9月30日までです。

購入を希望される方は、次の費用と必要書類を持参の上、最寄りのシルバーパスを取り扱っているバス営業所等でご購入ください。※満70歳になる月の初日から申し込むことができます。

対象者	費用	※必要書類※
① 令和6年度の住民税が「課税」の方で、③以外の方	20,510円	(1)のみ
② 令和6年度の住民税が「非課税」の方	1,000円	(1)と(2)のうちいずれか1つ
③ 令和5年の合計所得金額(※)が135万円以下の方		

※(4) 合計所得金額とは、税引前の合計所得金額を指し、収入から20%の控除額や給与所得控除、必要経費を控除した上で、基礎控除や扶養控除控除額を控除する金額の合計金額を指します。
 ※(5) 不動産法適用に係る特別控除の適用がある場合は、合計所得金額から特別控除額を控除して算出します。

★必要書類★

(1) 本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証などいずれか)1つ
 1,000円でバスを購入する方は、以下の(ア)～(ウ)のいずれか1つをご用意ください。

(ア) 令和6年度介護保険料納入通知書(介護保険料決定通知書)
 ※お住まいの区市町村によって、名称が異なる場合があります。

(イ) 住民税課税証明書、又は住民税非課税証明書

(ウ) 生活保護受給証明書

以下全ての条件がそろっているもの(品川区、武蔵野市、昭島市、南足立区、あきる野市(1)～(7)、八丈町(1)～(2))
 又は、合計所得金額に於いて、135万円以下の記載があるもの(合計所得金額の記載の初期は、区市町村により異なります。記載がない場合は、下記(イ)で確認ください。)

※注釈事項
 ※1 仮の通知書は証明として使用できません。
 ※2 再発行はできません。再発行しない場合は、下記(イ)を取得してください。
 ※3 「除税証明」は「課税課税証明」等、「合計所得金額」は「課税所得金額」や「課税所得金額」等、区市町村によって名称が異なる場合があります。
 ※4 令和5年の合計所得金額が135万円以下の場合、令和6年10月1日に発行された通知書に申請してください。
 ※5 発行手数料がかかります。申請する区市町村にご確認ください。
 ※6 申請している生活保護の種別として「生活保護」を登録されている、令和6年4月以降に発行されたもの、※本人確認書類としても使用可

※東京都シルバーパスは(一社)東京バス協会が実施していますので、ご不明な点は下記のシルバーパス専用電話にお問合せください。お住まいの区・市町村、町・村役場へのお問合せはご遠慮ください。
 ※お住まいの区・市町村、町・村役場の介護保険課(介護保険料決定)係(又は)通知書の発行を希望のことをご確認ください。届いた場合は、住民税(非)課税証明書を取得してください。

お問い合わせ先 (一社)東京バス協会・シルバーバス専用電話 午前9時～午後5時(土・日・祝日除く)
 ☎03-5308-6950 電話番号は、お間違のないようお願いいたします。

檜原村やすらぎの里
 (福祉けんこう課)
 窓口にて案内

目標③ 観光と連携した公共交通の推進

・観光客マイカー利用抑制のための情報発信

令和6年8月17日～18日に「第36回弘沢の滝ふるさと夏まつり」を開催

西東京バス様の協力により、開催日に臨時便を運行し、公共交通機関の利用を促進

周知用ポスター、パンフレット等にて来場する際の公共交通機関の利用を呼びかけ。また、パンフレットに開催時間帯の武蔵五日市駅・弘沢の滝入口バス停時刻表を掲載することで、公共交通機関の利用を促す



東京 檜原村 村制135周年

第36回 弘沢の滝 夏のまつり

日本の滝百選 2024 8.17(土)/18(日) (13:00~21:00)

会場/檜原小学校校庭および弘沢の滝周辺
催し物/打上げ花火 20:00~20:30 (両日)
模擬店・檜原太鼓・歌謡ショー・郷土芸能・ジャガイモ品評会表彰式 他 (雨天の場合内容が変更します)
*駐車場には限りがございますので、ご来場の際には公共交通機関をご利用下さい。

弘沢の滝ライトアップ期間 8.14(水)▶18(日) 18:30~20:30
*17日(土)と18日(日)の弘沢の滝ライトアップ時は、滝そば付近への立ち入りを規制します。

6月16日掲載産経新聞
「多摩の散策」掲載記事
「※ご来場の際は公共交通機関をご利用下さい」

第36回 弘沢の滝ふるさと夏まつり花火協賛寄付名簿 (順不同)

明治安田生命保険相互会社 立川支社 五日市営業所/吉祥寺/翠高庭苑(株)/株セイショウ
/西武信用金庫 五日市支店/市川建材土木/株セイフティー/株永美総建/株エーク
/西多摩建設業組合/株日栄測量設計/株松原きのこセンター

御アーク/東屋商店/株井上食品/笛吹建設/青梅信用金庫 増戸支店/大谷商事(一社)大多摩観光運送/玉傳寺/
幸岡工業(株)/御光善建築/小林建築/古民家カフェ 晴ノ会/菅一酒造(株)/御清水緑材工業所/JAあきがわ 檜原支店/
第一石産運輸 檜原工場/高木建設/高木設備/高橋園芸/株武田組/たごころVillage/多摩信用金庫 あきる野支店
/田村鉄工所/手打うどん はたの/株東京サマーランド/中村林業/御浜中設計測量/ひなたぼっこ/檜原苑/
檜原温泉センター 数馬の湯/檜原サナホーム/檜原とうふ ちとせ屋/檜原村木材産業同組合/平野設備工業/
富士建物管理/フロンティア(株)/(一社)人里のみほの里/株ホソヤエンタープライズ/まごくらボ・サルベージ(株)
/株ミナミ電気/森の風/山ごほんカフェ ヒノハラテラス/山崎電気/山の店/山産/菊吉澤工務店

網野設備/高市川塗装/ヴィック・デルビーノ/えでん高店・えでん取壊/大野電機/オートサービス大内屋/奥秋川ビレッジ/かあへえ屋/
角商店/神戸園/神戸国際マスコット/カフェせせらぎ/川崎商店/カラオケ居酒屋 花水/北秋川自然体験村/キャンプガーデン モク/
工藤タイル/グループホームひの里/KEIKOKU GLAMPING TENT/玄庵 檜原/株小林建築/御コソドク企画/刺子館/
茶房へんぼり/山王商事(株)/湖しまき造園・土木/清水苑キャンプ場/Specialités/スモークファクトリー/造工房 シグタ/たはばな家/
谷合商店/手打ちそば 深山/トラウトファーム秋川/御ニシカワ/バーベキュー場 谷合/橋本原産/ぼんば特産物販売所/ひのほらファクトリー/
/檜原森のおもちゃ美術館/檜原郵便局/檜原ライフスタイルクラブ/FRUITS/ヘアーサロン のぞみ/民宿 浅間坂・株小林建築/
高のささやき/旗川観光/ロマンチック/出口勝利(個人)/田舎っぺ 柚子の木/同部エコハウス工房/数馬の湯トラベル/完家旅館/
観光旅館 三郎山荘/キャンプベルセルズ/古民家の宿 山崎/館の湯温泉 たらむら/東京×山リバーサイドカフェ/とちの奥/合資会社 西川屋/
/松坂屋商店/民宿 数馬の里/木工屋・茶房 もりのうた/タカリ美容室/合同会社 とますび/ひのきのの/民宿 かんづり荘/
ギャラリー 喫茶やまびこ/東京すずみ和紙工房

弘沢の滝(檜原村)

ひのじやがくん

檜原村135周年
第36回弘沢の滝ふるさと
夏まつり開催!

8月17日(土)・18日(日)

会場:檜原小学校校庭及び弘沢の滝周辺
催し物:打ち上げ花火、模擬店 他
*ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

主催:弘沢の滝ふるさと夏まつり実行委員会
後援:檜原村、あきる野商工会、檜原村観光協会

一般社団法人 檜原村観光協会
☎042-598-0069
<https://hinohara-kankou.jp/>

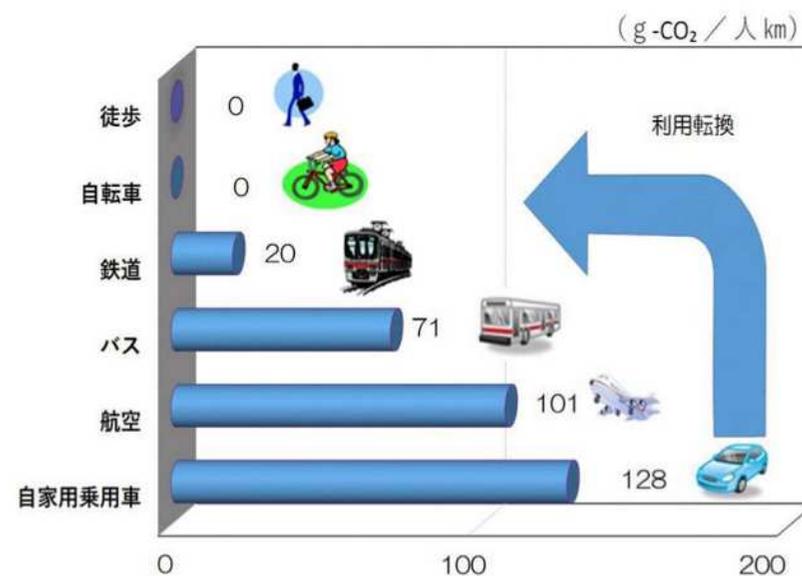
【主催】弘沢の滝ふるさと夏まつり実行委員会 【協賛】五日市交通安全協会/五日市防犯協会/東京郡森林組合/檜原村ふるさとセンター/檜原村消防団
【後援】檜原村/あきる野商工会/檜原村観光協会 【問い合わせ】一般社団法人 檜原村観光協会 Tel.042-598-0069 <https://hinohara-kankou.jp/>

今後の取り組み予定

・観光客マイカー利用抑制のための情報発信

- ・観光協会と連携し、観光協会ホームページにて、観光客へ向けた公共交通機関の利用を呼びかけていく。
- ・移動手段ごとにCO2排出量を表示し、公共交通機関を利用することでCO2排出量の抑制につながることもPRする。

イメージ図 CO2排出量比較（2022年度）



出典：東京都環境局HP